

第 220 回
定例探鳥会

日時：2005 年 4 月 10 日 (日) 天候：晴れ

コース：高来神社 化粧坂 水道山 湘南平

先月は雪に降られましたが、今日は暖かくよい天気です。高来神社の桜も満開で、境内がなんとなく明るく感じます。集合時間の少し前、頭上から聞きなれない声が聞こえてきました。稍近くにキジバトとツグミがとまっていますが、キジバトの声ではありません。スコープでツグミをよく見ると、くちばしは開かないのですが、聞こえてくる声に合わせて喉が動いています。めずらしいツグミのさえずりでした。出発直前には3羽のタカが上空に現れました。識別に意見がいろいろと出ましたが、消去法でハチクマということになりました。今日もレンジャク探しのコースです。神社を離れてしばらく行った所で、高麗山の方からアカハラのさえずりが聞こえてきました。水道山ではシジュウカラとヤマガラ、メジロがさえずり、繁殖の春を感じさせます。遠くからはアオゲラのドラミングも聞こえてきました。水道山を降りて住宅地を歩いているときには、ツバメが電線にとまっていた。ピヨピヨピヨという感じの声はミサゴです。どこかで営巢しているのでしょうか？湘南平への上り道はメジロ、ウグイスのさえずりやたくさんのヒヨドリの声などで、とてもにぎやかでした。



鳥合わせで探鳥会を終了したあとは、満開の桜の下でお花見です。強風に吹き飛ばされそうになりながらも、美味しいお酒と差し入れの数々(ありがとう!)に楽しいひと時を過ごすことができました。

参加者

参加人数 34 名 (敬称略)

- | | | | | |
|-----------|------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 下倉 紘一 | 2. 洞澤 健 | 3. 小林 めぐみ | 4. 小林 久枝 | 5. 鈴木 逸子 |
| 6. 瀬尾 隆 | 7. 平塚 津矢子 | 8. 沢田 興三 | 9. 片倉 暹 | 10. 国友 昭男 |
| 11. 大谷 秋代 | 12. 鈴野 嘉久 | 13. 小野 肇 | 14. 石原 遼 | 15. 吉尾 孝 |
| 16. 紺 龍彦 | 17. 木田 ハマ | 18. 富田 和之 | 19. 伊藤 武雄 | 20. 武末 範子 |
| 21. 関谷 育雄 | 22. 関谷 昂 | 23. 小谷 茂雄 | 24. 中村 豪夫 | 25. 古賀 勝秋 |
| 26. 大坂 英樹 | 27. 大坂 聖子 | 28. 大坂 祥人 | 29. 大坂 研人 | 30. 山田 文則 |
| 31. 南 博 | 32. (田端 裕) | 33. (金子 典芳) | 34. (岩佐 昌夫) | |

見聞きした鳥

種類数 27 種 (ドバトを含む)

- | | | | | |
|-------------|------------|----------|----------|-------------|
| 1. カワウ | 2. ミサゴ | 3. ハチクマ | 4. トビ | 5. コジュケイ |
| 6. キジバト | 7. ドバト | 8. コゲラ | 9. アオゲラ | 10. ツバメ |
| 11. ヒヨドリ | 12. アカハラ | 13. ツグミ | 14. ウグイス | 15. エナガ |
| 16. シジュウカラ | 17. ヤマガラ | 18. メジロ | 19. アオジ | 20. クロジ |
| 21. シメ | 22. スズメ | 23. ムクドリ | 24. カケス | 25. ハシボソガラス |
| 26. ハシブトガラス | 27. ソウシチョウ | | | |

鷹取山・吉沢自然観察会(市民探鳥会)レポート

4月17日(日)、鷹取山・吉沢自然観察会が行われました。市民探鳥会も1990年10月の花水川での第1回から数えて、ちょうど50回となりました。もう15年も続けているんですね～！！大勢の方の参加と協力を支えられてきました。改めて皆様へ感謝です。これからも気の向くままに不定期で続けていきますのでよろしくお願いいたします。

今回から藤沢方面にお住まいの方のリクエストにお応えして、従来の生沢(東の池)と平塚駅北口に二宮駅南口を集合場所に加えました。早速5名が利用してくださり便利だと喜んでいただけました。もう一つのトピックスは会報『しみたんだより』の発行です。石原君の自発的な提案により第1号が作られ、参加者の皆さんに配布されました。これからも市民探鳥会の開催に合わせて発行していく予定です。

快晴で暖かな東の池に44名の参加者が集まりました。定例探鳥会などでおなじみの方が大部分ですが、探鳥会は初めての方も数名いらっしゃいました。開会前の挨拶で石原君が新しい会報の説明をしている途中でノスリが現れ、話をちょっと中断して観察です。コースはいつもと同じで、東の池～矢戸川～鷹取山(鷹取神社)～霧降の滝～松岩寺です。

東の池から歩き始め、小田原厚木道路の高架橋をくぐり、畑が広がる所になると、高圧線の鉄塔のてっぺんにとまっている鳥が見えました。スコープをあわせると、ハヤブサ科の特徴の顔の黒線がハッキリと見えました。ハヤブサかなと思って見ていると、鉄塔から飛び立ち翼を縮めて猛スピードで急降下を始めました。見上げている我々の頭上をかすめて、すぐ側の畑地に飛び込みました。残念ながら狩りは失敗したようで、何もつかまらずに飛び立ちましたが、その瞬間に茶色の背中と灰色の頭の部分を確認することができて、チョウゲンボウであることが分かりました。そこから少し行った所で、W型の編隊で32羽の黒い鳥が飛んでいました。飛び去る後ろ姿だったので種類は分かりませんでした。カワウだったかもしれません。矢戸川に沿って林に入ると向こう岸の木立の中からオオルリのさえずりが聞こえてきました。見えそうな所に止まっているような感じで聞こえてくるので皆さんが一生懸命に探しましたが、見つかりませんでした。それでもさわやかなオオルリのさえずりを聞くことができ、大満足でした。オオルリを探しているときに、上空をオオタカが通り過ぎました。そこからさらに上流では2羽のキセキレイが木々の間を忙しく飛び回っていました。マガモが川にいたということですが、見た人は少なかったようです。ヤマブキソウ、シュンラン、イチリンソウ、ニリンソウなど、この辺りでは少しめずらしい花を見ながら歩いていると、センダイムシクイの声が聞かれました。

矢戸川から離れて草の繁った道に入りました。鳥の姿は少ないのですがハルリンドウなどの草花が楽しめました。ゴルフ場の周回道路では、まだ残っているかもしれないトラツグミに要注意です。開けた草地ではカワラヒワが枝にとまり、ゆっくり観察できました。

ちょうど12時に鷹取山の頂上、鷹取神社に到着です。楽しいお弁当を食べている間に、上空をゆうゆうと飛ぶオオタカが姿を現しました。境内には大きなイチョウがありますが、そのすぐ側の木の梢に近い所で2羽のシジュウカラが枝移りをしています。スコープでよく見ると、がくちばし一杯にコケのようなものをくわえていました。巣材のようです。忙しく枝の間を移動していましたが、その内に木の洞に入り込みました。出てきたときにはコケのようなものはくわえてい



ませんでした。どうやら巣づくりの最中のようなのですが、雨がまともに当たってしまいそうな洞なのがちょっと心配です。

鷹取山から霧降りの滝までは午後の時間帯ということで、鳥の姿や声が少なくなりましたが、芽吹いたばかりの



淡い色の新緑の中を気持ちよく歩くことができました。途中でヒレンジャクの声聞いたという人がいましたが、今シーズンはレンジャクの情報があったく届いていなかったのも、これが初認で終認になりそうです。コマドリの声聞いた人もいたようです。

終点の松岩寺で小休止のあと、鳥合わせを行いました。この季節としては多目の37種が観察されました。

見聞きした鳥：トビ、オオタカ、ノスリ、チョウゲンボウ、マガモ、コジュケイ、キジバト、ドバト、コゲラ、アオゲラ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ヒレンジャク、コマドリ、シロハラ、ツグミ、ヤブサメ、ウグイス、センダイムシクイ、オオルリ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、ホオジロ、アオジ、カワラヒワ、シメ、スズメ、カケス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ガビチョウ

【お知らせ】

照ヶ崎連続アオバト観察会

昨年に引き続き、今年も5月から9月までの最終日曜日に、照ヶ崎連続アオバト観察会を行います。早朝の海岸で岩礁の上を群れて飛んだり、岩場に降りて吸水する様子を観察しましょう。

開催日：5月29日、6月26日、7月31日(アオバトの日)、8月28日、9月25日

場所：大磯町照ヶ崎海岸。JR大磯駅で下車して海岸に向かい、照ヶ崎プールの西側の堤防を登ればすぐ眼下です。駅から徒歩10分ほどです。

時間：午前6時から9時頃まで(都合のよい時間においでください)

持ち物：特に必要なものはありませんが、帽子と水分の準備をお勧めします

定例カウント調査

吉沢 & 土屋 6月4日(第1土曜日)

鷹取山 6月11日(第2土曜日)

4月から集合時間が午前6時に変わっています。1時間早くなりますので、参加予定の方はご注意願います。高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合。午前中に解散。雨天中止

問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

アオバト情報

照ヶ崎への飛来状況 ... こまたんメンバーによる初認は4月30日です

4/30 晴れ 5:00~10:30 飛来回数7回、飛来総数18羽(海水吸飲7羽)、瞬間最大5羽

5/4 晴れ 4:45~10:00 飛来回数6回、飛来総数19羽、瞬間最大8羽

地元の方からの情報では4/28の早朝に3羽が飛来し、すぐに飛び去ったそうです。

その他の場所での観察記録

4/17 矢戸川、1羽が境川方向へ飛び去る。4/23 山北、1羽の声。4/23 吉沢の池、1羽の声。

5/1 丹沢・堂平、飛翔3羽、声10数回

花水川・平塚大橋のサギねぐら調査

観察日	天気	コサギ	ダイサギ	アオサギ	ゴイサギ	サギ合計	ムクドリ
4/8		10	0	0	0	10	約1500
4/14		12	0	0	0	12	約1500
4/18		7	0	0	0	7	約1000
4/21		11	0	0	0	11	?
4/22		10	0	1	0	11	約2000
4/25		0	0	1	0	1	約300
4/29		5	0	0	0	5	約1000
5/2		6	0	0	2	8	約400

その他の野鳥情報

アマツバメ : 4/13 東の池、2羽。4/23 上吉沢、30羽以上が北の方へ移動

サシバ : 4/14 鷹取山、8羽、高度を上げながら帆翔。4/14 土屋、1羽が電柱にとまっていた

コマドリ : 4/15 横浜市青葉区奈良町、1羽が鳴いていた。4/19 鷹取山、尾根道で声が聞こえた、2ヶ所

ハチクマ : 4/15 矢戸川、1羽、猛スピードで東の方へ飛ぶ

ヒレンジャク : 4/17 鷹取山、市民探鳥会にて声を聞いた、今シーズンの初認で終認

コアジサシ : 4/22 相模川・社家取水堰、16羽がダイビングを繰り返していた

オオヨシキリ : 4/23 渋田川、1羽、さえずっていた。花水川でも同日に初認を記録

セッカ : 4/23 豊田打間木、畑地の数ヶ所で鳴きながら飛んでいた

コムクドリ : 4/22 平塚大橋下流、5羽が中州にいた。4/23 河内川 43羽。5/3 河内川 60羽。

サンショウクイ : 4/24 花水川、1羽、声を聞いた。4/25 横浜市青葉区、声が聞こえた

ノビタキ : 4/24 花水川・平塚大橋付近、1羽

ツツドリ : 4/24 山北町川西、声が聞こえた。4/28 土屋、声が聞こえた

クロツグミ : 4/24 山北町、声が聞こえた。4/27 丹沢・玄倉、声が聞こえた

コサメビタキ : 5/4 吉沢(吉沢の池付近)、1羽が鳴いていた

オオルリ、キビタキ、ヤブサメ、センダイムシクイ : 吉沢、土屋、鷹取山、矢戸川で多数観察されている

次回の定例探鳥会は2005年6月12日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第219号 / 5月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>